



## 佐藤油脂工業株式会社

TEL.03-3886-7288 FAX.03-3880-2816

URL <http://www.satoyushi.co.jp>

代表者：代表取締役社長 佐藤 一元  
所在地：〒123-0851 足立区梅田5-12-6  
(登記:荒川区東日暮里6-55-10)  
資本金：1,000万円  
従業員：26人

創業年：昭和26年  
業種：キャンドル製造販売業  
事業内容：各種キャンドル、ローソクの製造・販売、  
神仏用雑貨の製造・販売



佐藤 一元  
代表取締役社長

### 専門メーカーの実力を蓄積

創業時からキャンドルやローソクの製造に徹し、今年で創業65周年の社歴を刻む。一時は業界大手へのOEM供給を伸ばし、事業規模を拡大したが、現在はオリジナル製品を製造・販売する独自路線を歩んでいる。

特に、経営体質の強化を図るため、平成18年に旧・コジマ陽花堂（横浜市）と合併して、各種ローソク、ウェディング用キャンドルに加え、神仏用雑貨の取り扱いを始めている。業界の主力を占めるローソク製品の市場が縮小する中で、自社工場を持つ専門メーカーとしてキャンドル、ローソクの製造技術を究め、新分野の需要を開拓し、事業領域の拡大を積極的に取り組んでいる。

### 多彩な製品群は手づくりが主体

キャンドル部門は、ブライダル用に代表される、花や果樹のアロマ（香り）キャンドル、ソイ（大豆原料）ワックスキャンドル、丸形・板形・球形キャンドルなどのほか、コーヒーウォーマーなど業務用や、非常用キャンドル、その他用途の手づくりキャンドルなど製品群は極めて多彩。ローソク部門は、神仏用の定番品のほか、缶入り・袋入りシリーズや変形シリーズなどを品揃えし、オリジナルティー豊かな仏具雑貨などの製作も手掛けている。



5分ローソク



花いちもんめ

製品の販路は、量産品は一般の市販ルートだが、オリジナル製品の多くは、専門店への卸売りや直販が主体。

### 「光のクリエイター」を支える力

＜製品づくり＞キャンドルやローソク製品には、公式な規格はなく、競争の激しい製品ばかりだが、当社は自社固有の製造法を整えて、優位性を発揮している。工場には熟練技術を持った職人を擁し、原料のワックス成形から様々な形・色・香りを施して製品に加工するまでの自社システムを確立。お客さまのニーズに合わせて多種多様な製品を作り出す体制を敷いているのが特徴でもある。

＜デザインカ＞生活に身近なキャンドルやローソクの実用性と魅力をアピールするデザイン力の強化にも力を入れている。外部のデザイナーと連携し、既成観念を打ち破った発想を取り込み、製品開発の幅を広げつつある。その一環として、東京都が選定する2015年度の「東京ビジネスデザインアワード」にキャンドル製造で培った「ワックス成形技術」が選定された。材料のワックス成形とデザインを融合し、新用途の開発と新ビジネス展開を期している。



佐藤油脂工業外観

### カイゼン運動を進め、オープンファクトリーへ

さらに、平成27年からは次世代に向けた経営革新に取り組み始めている。荒川区が推進するあらかわ7S（5S+省エネ+サービス）活動に参画し、佐藤美代子・専務取締役をプロジェクトリーダーに、改めて活力経営を狙ったカイゼン運動を展開中。



佐藤美代子専務

今後は、「異業種企業を含むコラボレーションを進めて、製品展開を多角化する一方、“オープンファクトリー”として工場見学の受け入れやキャンドル製作教室の開校などに活用していく」（佐藤一元代表取締役）考えだ。

とも  
「灯す」「明かり」機能に加え、  
「癒す」「あたためる」効果のキャンドルを提供！



“創造の炎”といわれるキャンドルやローソクの専門メーカーである。長年の製品づくりで培ったワックス成形技術を背景に、100色以上を着色し、10種類以上の香りを施す技術を駆使し、それにデザイン力を加えて、長さ10cmから350cm程度の多様なキャンドルやローソクを提供する。それら製品は「灯す」「明かり」にとどまらず、「癒す」「あたためる」効果に及ぶ。自社工場での生産にこだわり、一つ一つ丁寧に製作するのがモットーで、多品種、小ロットのオーダーにも対応する体制にある。